

第1部 文明と地域世界の形成

1 西アジア世界・地中海世界の形成

2 ギリシア世界とヘレニズム文化② (教科書 P. 27~29)

① ギリシアの文化 [p. 27]

- ・ポリス市民の生み出した文化，人間性に富む

特徴

〈宗教〉 人間の運命を左右する神々をポリスの [] にまつる…パルテノン神殿など

〈文学〉 式典後に悲劇・喜劇などを上演 …神々と人間の関係をえがいた [] 作品

ホメロスの英雄叙事詩

〈[]〉 宇宙や自然の性質，人間の生き方，社会のあるべき姿を考える

[]，プラトン，[] の思想

→イスラームや中世ヨーロッパの学問に影響

〈歴史〉 [] 『歴史』 (ペルシア戦争が主題)

トゥキディデス (ペロポネソス戦争が主題)

② ポリス社会の崩壊 [p. 28]

- ・アテネとスパルタの対立

→ [] (前5世紀後半)

→スパルタ側の勝利に終わる

→スパルタも新興のポリス (テーベ) に敗れる

- ・その後，ポリス間の抗争がつづき，農村が荒廃

→ [] が普及し，市民が共同でポリスを守ることができなくなる

↓

ポリス社会の崩壊

③ アレクサンドロス大王の帝国 [p. 28]

[] (ギリシア北部)

- ・前4世紀後半にポリス連合軍をやぶる

→ギリシア世界全体を支配

[] (3世)

- アケメネス朝を滅ぼし (前 330 年), マケドニアからインダス川にいたる大帝国を建設
- 専制的な支配者となり, [] をはかる

④ ヘレニズム文化 [p. 29]

- アレクサンドロス大王の死後

帝国は [], [], セレウコス朝 ([]) に分裂

↓

ギリシア人が移住し, オリエン特諸民族を支配

↓

東西文化が融合した [] が成立

ヘレニズム文化

- エジプトのアレクサンドリアにムセイオン (研究所) がつくられ, ヘレニズム文化の中心に
- [] (ユークリッド) や [] が活躍
- [] (世界市民主義), 個人主義の傾向が強い
- ギリシアの建築や彫刻がインド (ガンダーラ美術), 中国・日本に影響を与える